

令和3年3月25日

南箕輪村長 唐木 一直 様

南箕輪村議会議長 丸 山 豊

南箕輪村大芝高原利活用の提言書

大芝高原は先人たちが次代のためにと知恵と汗を出し、残してくれた貴重な村の資源であり、四季折々の自然に抱かれた魅力満載の村民の憩いの場であり、今では道の駅の認定も受け年間60万人余りの人々が来場する上伊那でも有数の観光地となっており、我々にはしっかりと後世に引継いでいく責任があります。この大芝高原村有林は、開発当初から利活用の検討がなされてきており、今に至っています。

当議会では、新型コロナウイルス感染症の影響も踏まえ、点在する各施設の利活用について検討を重ね、課題や問題点を洗い出し、各議員からの意見や要望も取り入れまとめました。

今後の南箕輪村を大きく前進、発展させるため、この大芝高原が村の発信場所としての重要性、必要性の観点から提言書を提出します。

大芝高原諸施設の課題・要望

現在の大芝高原施設は大きく二つに区分される。一つは福祉向上のための施設（利益を生まない）、もう一つは収益事業施設（利益を生む）に分かれる。

一般財団法人南箕輪村開発公社への指定管理委託で運営している事業が多く、そこから2次委託されている事業もあり、責任者、職員教育、作業指示等が明確に出来ておらず弊害も見受けられる。また収益事業施設は、時代に合った経営方法が必要で新しい経営が求められる。村の担当課も多岐にわたり、責任の所在が分かりにくく、維持管理等の連携がとりにくくなっている。

今後、大芝高原全体の将来ビジョンが必要であり、その中で先人が育て守ってきた赤松林の保護、木材の活用、施設の有効活用方法や村民参加の取り組みなどを、村民の意見を聞き審議する場が必要である。

管理事務所

- 1、管理責任者を決めるなど指揮系統を明確にし、統一した管理を徹底されたい。

セラピーロード

- 1、松枯れへの対応や樹幹注入の効果を検証し今後活かされたい。
- 2、樹種転換を進められたい。（ブランド松の伐採時期）

大芝荘

- 1、村への負担を軽減させるため、利益を上げる努力をされたい。
- 2、村と開発公社の関わりを見直すなど、民間への移行も検討されたい。

日帰り温泉施設

- 1、現在は宿泊者のみの利用であるが、今後の活用方法などを検討されたい。

アスレチックコース

- 1、施設設置から40年が経過して無くなっている施設もあるため、地元木材を活用しての整備を計画的に検討されたい。
- 2、住民参加の整備も検討されたい。

研修センター（防災研修センター）

- 1、周知の徹底と使いやすい施設にされたい。
- 2、愛称を付けて村民に親しまれる施設にされたい。

大芝プール跡地利用

- 1、水遊びのできる利用を検討されたい。
- 2、更衣室は有効利用を検討されたい。